

平成28年2月3日

森町立宮園小学校 学校たより 第21号

# 傑さんた<sup>い</sup>宮園

## 【道徳研修会】

1月19日(火)に、東京学芸大学教授(元文部科学省道徳調査官)の永田繁雄先生をお招きして4年2組の研究授業、研究協議、講演会を実施しました。講演会には、本校職員だけでなく、磐周地区の小中学校教員(34名)・学校評議員の方も参加し、とても有意義な研修会となりました。

今後も、子供たちの道徳性が育っていくように、地域や家庭と協力しながら指導を進めていきたいと思ひます。御支援・御協力をお願いいたします。



## 【第2回PTA資源回収】

1月24日(日)は、保護者の皆様や地域の皆様の御協力のおかげで第2回資源回収を実施することができました。寒い中でしたが、精力的に取り組んでいただき、本当にありがとうございました。収益金につきましては、子供たちのために有効に使わせていただきます。



## 【学校生活の様子】

### <6年生：租税教室>

1月14日(木)に、6年生を対象にした租税教室を行い、森町役場税務課職員の方々が、講師を務めてくださいました。

子供たちは、税金がなかったらどのような社会になるかについてビデオで鑑賞し、なぜ必要か、どのように使われているのかを学びました。



### <5年生：お茶のいれ方教室>

1月14日(木)に、5年生を対象に「お茶のいれ方教室」を実施しました。森町茶商組合の茶業青年団の方々がビデオを使ってお茶の歴史を説明したり、おいしいお茶のいれ方を手ほどきしてくださいました。子供たちは、煎茶や玉露、玄米茶、ほうじ茶などの香りや味の違いを楽しみました。この体験を通して、子供たちは地場産業のお茶に十分親しむことができました。



### <1年生：昔の遊びをしよう>

1月15日(金)に、1年生の生活科の学習「昔の遊びをしよう」を行いました。当日は、園田地区シニアクラブの方々が子供たちに、お手玉やあやとり、けん玉、メンコ、竹とんぼ等を伝授してくださいました。子供たちは、夢中になって遊びに挑戦したり、お年寄りの方と会話したりして和やかな時間を過ごしました。



# 全国体力・運動能力・運動習慣等調査について

子供の体力や運動習慣、生活習慣などを把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる目的で、小学校5年生を対象とした全国体力・運動能力・運動習慣等調査が実施され、このほどその結果が公表されました。

調査種目は、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げの8種目です。また、体力向上につながる取組の状況について、質問紙調査を合わせて実施し、体力を運動・生活習慣との関わりから明らかにすることをねらいとしています。以下、本校の現状について報告します。

【結果】 ○全国以上 ●全国平均以下

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
男子	○	○	●	○	●	○	○	●
女子	○	●	○	○	○	○	○	●

## 【運動習慣・生活習慣】

『運動が好きですか』という設問に対し『好き・やや好き』と答えた児童は男女共に80%を超えていました。しかし、『嫌い』と答えた児童の割合は、全国平均を上回っており、特に女子に多く見られました。その要因には、運動に対する苦手意識が影響しているだけではなく、体育の授業内での「できない」という経験がきっかけにもなっていることが調査から読み取れます。

『体育の授業でできなかったことができるようになったきっかけ』については、『授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった』・『友達に教えてもらった』・『先生や友達のまねをしてみた』と答えた児童の割合が、全国平均を大きく上回ったことから、個への支援や互いに学び合う学習が体育の授業内でも有効で、生かされていることが分かりました。

『朝食を食べる』という設問では、男女ともに20%近くの児童が『食べない日もある』と答えており、全国平均を大きく上回る結果となりました。朝食の欠食は成長期にある児童にとって大きな影響を与えるものです。家庭での生活習慣を見直すと共に、運動することを習慣づけていくことが大切になると考えられます。

以上のことから、宮園小学校として次の点について、今まで以上に取組を進めて行きたいと思えます。

### ① 体を動かす遊びの奨励

昼休みを使って、外や体育館で遊ぶ機会を増やせるよう、教師が声かけをしたり、学級遊びを勧めたりしていきます。遊びを通して運動に親しむ環境づくりに努めます。

### ② 体育学習の更なる充実

一時間一時間の体育の学習を大切にしていき、「できるようになった喜び」や「友達と共に学び合う楽しさ」を味わうことができるよう指導をしていきます。

特に投力が向上するように投げる経験を多く積めるよう意識して指導をしていきます。